



岡部 直史 議員

産業振興条例の具体化を

質問 市産業経済振興条例の実施計画が遅れているのではないかと、『基本計画』の策定はいつになるのか伺う。

答弁 12月に基本計画検討委員会と専門部会を立ち上げる。事業所へのアンケート調査を今年度中に実施する。アンケートの分析や、専門家のアドバイスを受けながら素案策定に進み、平成24年度



稲毛 明 議員

国保医療費窓口負担減免の考えは

質問 厚生労働省が9月13日付で各県あてに国保の一部負担金（医療費の窓口負担）減免等の取り扱いの一部を改正する通知をした。県より助言指導が行われたと思うが、市としての対応を伺う。

答弁 市としては、特別調整交付金の交付要件に該当するような減免要綱を策定したいと考えているが、国保財政が赤字であり半額で

に計画を策定する予定。



来年度予算の考え方は

質問 予算編成の基本的な考えを伺う。また、子育て支援として子どもの医療費助成の拡充について、子宮頸がん予防ワクチン接種の助成の実施について伺う。

答弁 健全財政を第一に、事業の縮減を図りながら私の政策に沿った施策を展開したい。医療費助成については拡充のための予算をどうするか、今後検討していく必要がある。子宮頸がん予防ワ

クチン助成は国の予算化にともない、市も予算化する。

学校統合計画の見直しを

質問 4地域の小学校を平成25年、26年に統廃合する計画だが、それぞれの地域の実情が考慮された計画なのか疑問だ。また、8月に国の『教員定数改善計画案』が示されたが、実施は不透明となっており、統合により35人前後の多人数学級となるのが危惧される。25年、26年までの計画実施の見直しを伺う。

答弁 国の『定数改善計画』がどうなるかという部分はあるが、2回目の地域説明会を実施して、25年、26年を目標として、整備計画は説明と納得を得ながらすすめて行くことに変わりない。

農業者戸別所得補償制度の向上を



も財政負担が伴うことから実施に向けて慎重に検討していきたい。

質問 国は、環境保全型農業直接支援対策の中で化学肥料・農薬を原則5割以上低減した上で、地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動に取り組む場合、取り組み面積に応じた支援策（環境保全型農業直接支払交付金）を平成23年度より実施する予

定である。支援基準は10a当たり8000円と算出しているが、市として取り組む予定があるか伺う。

猿害対策の向上を

質問 2名の方からパトロール・追い払い業務を実施し成果を上げている。23年度もこの事業を継続し、増員する計画があるか伺う。

答弁 冬期湛水の定義や確認方法が確定しておらず、冬期間の水源地確保などで対応できるか難しい面があるが、対象となるならぬに開ならず、「ゆづきの里」の理念を引きついでおり、農協と共に取り組みを推進したい。



宮脇 雅夫 議員

市長は新自由主義的な政治姿勢を正せ

質問 市長エッセー「新しい公共」では、「公共事務の多くは、もともと住民が共同で処理していた仕事を行政に委託したもの。すべてを行政に委ねるのでなく、自分たちでできることは取り組んで行く。また、公共サービス需要の増大と財政力の低下で、政府がすべての公共サービスの提供が困難なので、企業やNPO法人の参画を求めている」と述べているので質

問する。

この論は、小泉改革の「地方行革」の具体化であり、安上がりの行政をめざし、公共サービスは外注化され、自治体は企画・立案機能を担う本部機能だけになるのでは。

答弁 公共サービスを官が独占するのではなく、民間にも開放しようとする考え方である。

質問 憲法に基づく社会保障や教育などの最低基準の保障責任を解任し、「福祉の機関」としての自治体の公的責任が相対化・曖昧化され、後退するのではないかと。

答弁 政府や自治体の、財政負担放棄や規制緩和を求めるのではない。

質問 ここで言われている市民参加・地域協働等は、公共業務を住民の負担に転嫁するものでないか。

答弁 行政の役割・責任までも住民に転嫁するものではない。



佐竹 政志 議員

住居表示実施の考えは

質問 当市においては、住居表示を実施しているのは、旧水原町の市街地及びテクノタウン（東部産業団地）があるが、街をわかりやすくする観点で考えれば旧安田地区の市街地なども住居表示を考

えても良いのではないかと、市長の所見を伺う。



答弁 旧横越町などは、新潟市との合併を機に住居表示を実施しており、市外の人から見ても新しい街づくりの意欲が感じられる。当市も将来への投資と考え、早期の実施を望む。

質問 地元などから要望があったら考える。

住宅リフォーム助成制度を

質問 この制度は、即効性・波及効果が実証されている。緊急対策として早期に実現を。

答弁 検討する。

「やすだ瓦ロード」の今後は

質問 安田地区に「やすだ瓦ロード」が施工されているが、今後の計画は。

答弁 今年度、3カ所に瓦工メニュー等を整備。また、全国粘土瓦産地の展示版設置、昔の窯の煙突修復、トイレ整備等を進め、観光パンフレットも作成予定。



やすだ瓦ロード案内板

市税や下水道料金の収納率向上にコンビニ納入検討を

質問 市税などの収納については、収納率の向上に努力すべきとの指摘を受けているが、目に見えての向上はない。国民年金や県の自動車税などはコンビニエンスストアでの納入を実施しており、大きな成果を上げており市税などもコンビニでの納入を検討してはどうか考えを伺う。

答弁 現在、県内30市町村中、6市町村が既に導入しており、市民にとって納めやすい環境を整備することは大切なことであり、導入について内部で検討したい。